

様式第1

国保財政健全化変更計画書

「国民健康保険保険者の赤字削減・解消計画の策定等について」(平成30年1月29日付保国発0129第2号厚生労働省国民健康保険課長通知)に基づく赤字削減・解消計画

(平成30年度から令和5年度までの6カ年計画)

都道府県名	保険者番号	保険者名
東京都	27	三鷹市

① 赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)	28年度			赤字の原因				
	法定外繰入金 ※1	1,529,860千円			①赤字の原因 ●歳入:保険料必要総額に対して賦課率が低いことが主要因となっている。当該年度に保険税改定を行ったが、被保険者の減少により収納額は微増にとどまった。 ●歳出:被保険者数の減少により保険給付費の総額は減少したが、一人あたりの保険給付費は増加した。 ②黒字分:0千円 ③黒字分を差し引いた後の赤字額(合計):1,529,860千円				
	繰上充用金の新規増加分 ※2	0千円							
	赤字額(合計)	1,529,860千円							
② 赤字削減計画	赤字削減・解消のための基本方針				赤字削減・解消のための具体的取組内容				
	①予算推計ベースの平成30年度の赤字額:1,752,601千円 ②解消の目標年次:令和19年度(2037年度) ③赤字削減・解消手段の主要事項 保険税率の改定、収納率の向上対策の取組、医療費適正化の取組を実施する。 平成30年度は保険税改定を行ったが、収納率の向上に努めながら、赤字の発生原因に関する要因分析等を行い、赤字削減に向けて必要な対策を整理する。 また、社会情勢を踏まえ、三鷹市国民健康保険運営協議会の意見を求めながら、数値目標の修正を行う。				・保険税率の改定(2020年度に平均5.3%、2022年度に平均5.9%の改定、以降も隔年実施する方向で検討) ・収納対策の取組により、保険税改定後も平成29年度収納率の実績を堅持する。 ・医療費適正化の取組による保険者努力支援交付金等の獲得(20,400千円を見込む)				
	年度別の赤字削減予定額(率) ※3	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
		年度	30年度	元年度(2019年度)	2年度(2020年度)	3年度(2021年度)	4年度(2022年度)	5年度(2023年度)	
		法定外繰入の削減予定額(率)	223,000千円	12,000千円	125,600千円	6,000千円	217,000千円	1,800千円	585,400千円
		繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
合計赤字削減予定額(率)	223,000千円	12,000千円	125,600千円	6,000千円	217,000千円	1,800千円	585,400千円		

※1 国民健康保険事業の実施状況報告様式5の決算補填等目的の法定外一般会計繰入額の小計額と一致していること。

※2 当該年度の繰上充用(当年度の歳入が歳出に不足し、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てる)の額と、前年度の繰上充用の額の差引増加分。但し、累積赤字のうち削減・解消された繰上充用金がある場合は、その額を除く。

※3 率の場合は、赤字額又は削減すべき合計額に占める削減予定額の割合を記載する。なお、赤字額がすべて解消される場合には削減率100%とする。

上記のとおり国保財政健全化計画書を提出します。

令和2年3月6日

東京都知事殿

保険者名 三鷹市

代表者職氏名 三鷹市長 河村 孝